

普及現地情報



発信年月日：令和5年（2023年）5月22日
所属名：甲賀農産普及課
番号：C23003
部門分類：160(果樹)
発信者名：杉浦、近藤憂

ナシの予備摘果研修会を開催！

4月26日、甲賀合同庁舎において、甲賀地域なし栽培研究会の生産者を対象としたナシの予備摘果研修会を開催し、12名の参加がありました。

ナシの果実肥大は、満開後30日間の細胞分裂期の影響が大きく、より大きな果実を収穫するためには、この時期に不必要な果実をある程度摘果しておく予備摘果の作業が重要となります。

研修会では、予備摘果の際に残す果実を選定するポイントを説明したほか、今後発生が予想される黒星病や、管内で発生が見られているアブラムシの防除について注意喚起をしました。

今年度は、昨年度と比べアブラムシの発生が多かったことから、生産者からは防除方法等について多くの質問がされました。また、研修会後も生育状況について生産者間で情報交換を行うなど、収穫に向けてナシ栽培に対する意欲が高まっているように感じました。

当課では今後、研修後のフォローアップ指導として、各生産者を巡回し個別指導を行っていきます。



会議室での研修会の様子